

サレジオン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年/コース	高校3年(理系)	教科/科目	数学C	時間数	2
1学期中間					
単元名	第3章 複素数平面			使用教材	
単元の概要	複素数の特徴と、複素平面を導入することによる幾何学的な扱いを理解し、問題の解決に応用できる。			高等学校数学C 錬磨 数学Ⅲ+C	
評価規準				単元内容	
究	A3 複素平面の特徴と利便性を理解して、問題解決に応用できている。	B3 大学入試標準レベル～応用レベルの問題に取り組み、解決する力を習得できている。	C3 日常に起こる現象を複素平面で表し、その奥に流れている数学的特徴を複素平面で表現できる。	1. 複素数平面 2. 複素数の極形式 3. ド・モアブルの定理 4. 複素数と図形	
活	A2 入試基礎レベルの問題を理解し、どの知識を使えば良いか判断できる。	B2 他者に分かるように、適切な用語や解法を用いて、入試基礎～標準レベルの問題を説明できる。	C2 初等幾何・解析幾何・複素平面のどの方法がより適切かを判断できる。		
礎	A1 定義・定理を正しく理解して説明・証明できる。	B1 議論と検証を重ねて、状況を整理し、与えられた問題を解決できる。	C1 初等幾何・解析幾何で扱った問題を複素平面で扱うことができる。		
				〈留意点・評価〉	
				＜評価＞ 定期試験 確認テスト	
知性・知識		応用・発展	創造的思考		

サレジオン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年/コース	高校3年(理系)	教科/科目	数学C	時間数	2
1学期期末					
単元名	第4章 式と曲線			使用教材	
単元の概要	二次曲線の特徴を知り、日常生活への応用を理解することで、問題解決力を高める。			高等学校数学C 錬磨 数学Ⅲ+C	
評価規準				単元内容	
究 活 礎	A3 二次曲線の特徴と利便性を理解して、問題解決に応用できている。	B3 大学入試標準レベル～応用レベルの問題に取り組み、解決する力を習得できている。	C3 日常に起こる現象を二次曲線で表し、その奥に流れている数学的特徴を表現できる。	1. 放物線 2. 楕円 3. 双曲線 4. 2次曲線の平行移動 5. 2次曲線と直線 6. 2次曲線の性質	
	A2 入試基礎レベルの問題を理解し、どの知識を使えば良いか判断できる。	B2 他者に分かるように、適切な用語や解法を用いて、入試基礎～標準レベルの問題を説明できる。	C2 空間における二次曲線の表現を理解し、求積問題に応用できる。		
	A1 定義・定理を正しく理解して説明・証明できる。	B1 議論と検証を重ねて、状況を整理し、与えられた問題を解決できる。	C1 円錐曲線としての特徴を理解し、統一的に二次曲線を理解できる。		
				〈留意点・評価〉	
				＜評価＞ 定期試験 確認テスト	
知性・知識		応用・発展	創造的思考		

サレジオン国際中学校高等学校 令和6年度 シラバス

学年/コース	高校3年(理系)	教科/科目	数学C	時間数	2
2学期 中間試験及び期末試験					
单元名	大学入試演習			使用教材	
单元の概要	理工・医系の受験に向けた演習			入試必修問題集 錬磨 数学ⅢC	
評価規準			单元内容		
発展	A3 どの定理、公式を用いるかを正しく判別し、正解までの道筋を自身の言葉で記述できる。	B3 公式を適切に活用し、正解を導ける。 (使う公式は5個以上の問題)	C3 初見の問題(複合分野)に対して、どの分野かを判別して、適切に知識と道具を用いることができる。	・数学ⅠAⅡBⅢC [PBL活動] なし	
	A2 どの定理、公式を用いるかを正しく判別し、その手法を断片的にでも記述できる。	B2 公式を適切に活用し、正解を導ける。 (使う公式は4個までの問題)	C2 初見の問題(単独分野)に対して、どの分野かを判別して、適切に知識と道具を用いることができる。		
	A1 定義・定理を正確に理解している。	B1 公式を適切に活用できる。 (使う公式は2個までの問題)	C1 必要に応じて、自身で公式を導出できる。		
基礎				〈留意点・評価〉	
	知識	活用	創造	・定期考査 ・授業中の中テスト	